

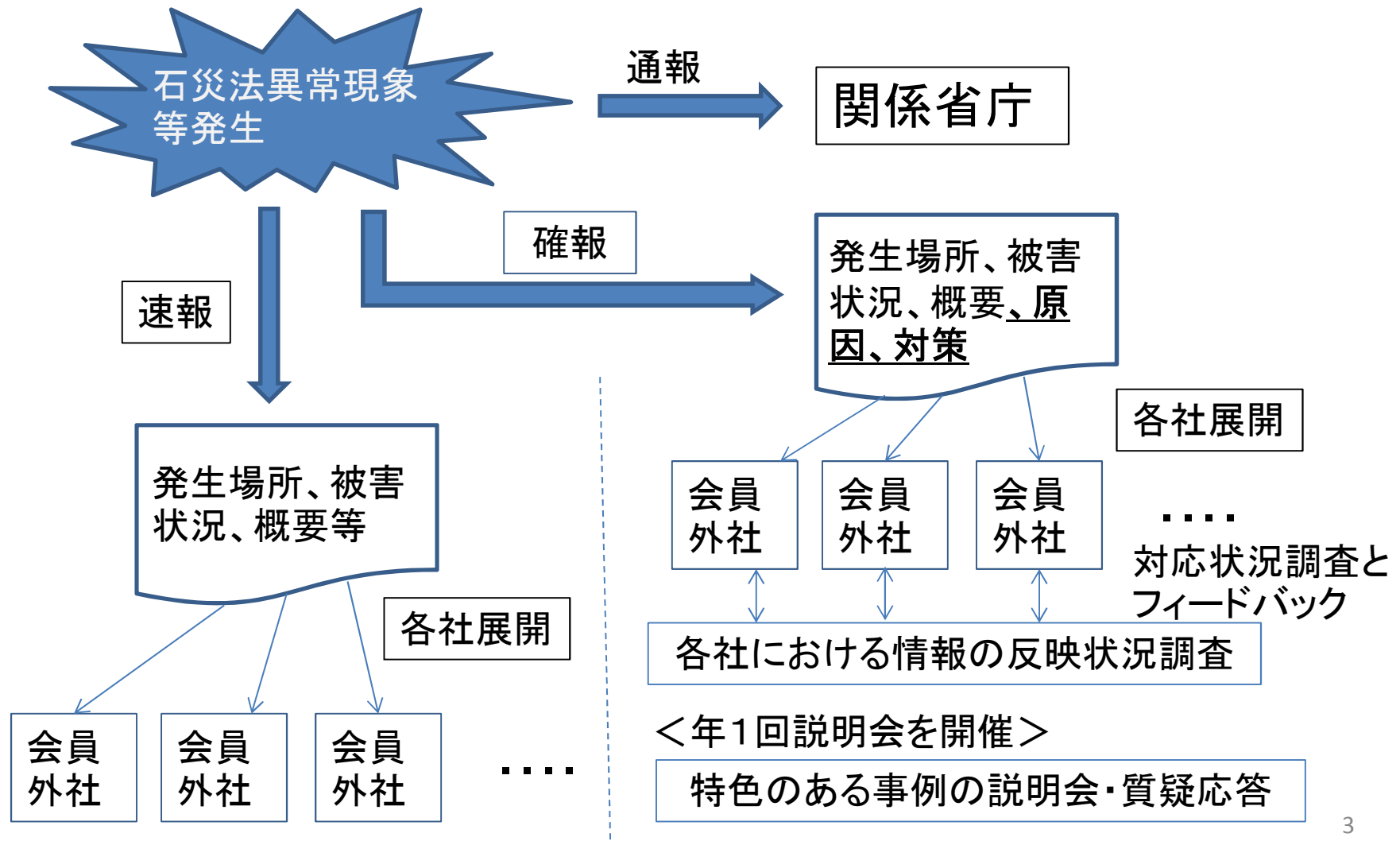
石油業界における産業保安への取り組み

平成24年11月
石油連盟

1. これまでの取り組み

- 2000年、安全操業は企業存続の基盤であるとの認識から製油所等関連施設における同種の事故及び災害の発生防止、自主保安レベルの向上を目的として事故事例の水平展開活動を開始。
- その後順次内容の充実化を図り、2008年からは石油化学工業協会も参加して事故事例の水平展開を実施中。

事故事例等水平展開の概要



2. 最近の取り組み

- 平成24年は例年に比べて異常現象が多発。
- これまで認識されたいな新たなリスクの可能性があることから、8月28日に環境安全委員会を中心に石油精製備蓄課のオブザーバー参加を得て「製油所の安全確保策に関する検討会」を設置。
- 11月に中間まとめ、その後学識経験者に加わって頂き、年度末に検討結果取りまとめの予定で活動中。

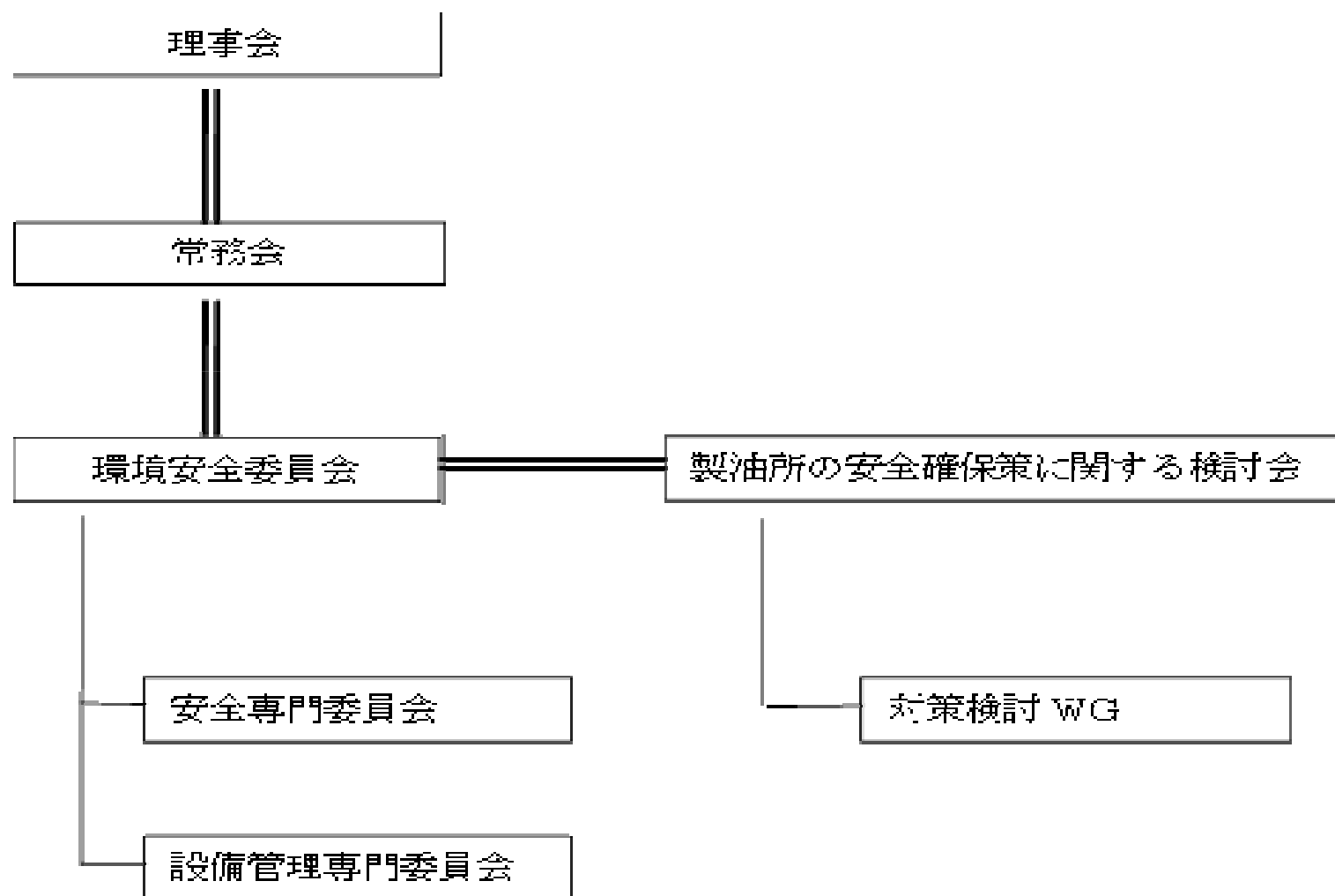
* 組織図、検討状況については参考資料に添付

3. 日本化学工業協会との連携について

- 日本化学工業協会が設置した「保安事故防止検討会」に対し、業界を越えた情報交換・事故防止への取り組みを行う観点から、石油化学工業協会とともに参加・協力。
- 検討会は、第1回目が10月9日に、第2回目が10月31日に開催され、保安体制等に関する意見交換や事故防止策に関する検討が行われている。
- 今後も引き続き事故防止対策に向けて検討が進められる予定。

參考資料

1. 組織図



2. 検討状況

- 8月28日 製油所の安全確保策に関する検討会設置認
 - 8月31日 第1回対策検討WG(異常現象に関する報告会開催)
 - 9月11日 第1回検討会 検討会のミッションの確認と今後の検討の進め方
 - 9月20日 第2回対策検討WGを開催し具体的作業内容について検討
 - 10月5日 第2回検討会 WGからの作業報告に関して審議、
課題の抽出と取りまとめの方向について検討
 - 10月23日 第3回対策検討WG 事故規模別の要因分析及び抽出課題について
議論
- (今後の予定)
- 11月7日 第3回検討会 安全確保に関する提言、抽出した課題の今後の検討
の進め方の取りまとめ
 - 11月以降 抽出課題に関する検討開始(対策検討WG)(1~2回/月)
 - 年末~年初 検討会に有識者を加え、対策検討WGにおける検討内容を審議